

## 2016年7月リニューアルオープン！ みとしーに森が誕生する！？ 「カワウソ」「フクロウ」が初登場 「ペリカン」も戻ってくる！！

伊豆・三津シーパラダイス（住所：静岡県沼津市、支配人：植田 行宏）では、昨年7月に深海大水槽「DON底（ドンソコ）」およびキッズコーナー「みとしーmini パラダイス」がオープンし、お客さまからご好評をいただいております。今年の夏も複数の展示のリニューアルを予定しており、7月のオープンへ向けて現在改装工事を行っております。

今回ご紹介させていただくのは、1930年開館の「みとしー」の歴史の中でも初登場となる、「コツメカワウソ」と「シロフクロウ」、そして2005年以来、再登場となる「モモイロペリカン」の展示です。

「みとしー」の眼前には、日本一の深さを誇る駿河湾が広がり、そこに生息するさまざまな魚類や無脊椎動物を飼育・展示してきました。しかし、あまり取りあげてこなかったのが、当館の背後にそびえる山々、深い緑の「森」に暮らす生き物たちです。海と山は、水や栄養分の循環サイクルの中で、切っても切れない関係であり、「海の環境を守る」ためには、「森の環境も守る」必要があります。当館の展示も「海」だけにとらわれるのではなく、「森」の生き物たちの素晴らしさを伝える必要があると考えています。

そこで今回のリニューアルでは、森の木々のイメージを取り入れた展示スペースで、愛嬌たっぷりの「コツメカワウソ」と、神秘的な雰囲気を持つ「シロフクロウ」の展示を開始いたします。「森」の環境に興味を持ってもらう第一歩として、まずはそこで暮らす生き物たちを好きになっていただきたい、そんな私たちの想いが詰まった癒しの空間になる予定です。当館初飼育ということで、飼育員たちも事前の情報収集、準備を進めております。

また、「モモイロペリカン」は、水族館のアイドル的存在であるペンギンたちとは一味違う迫力を持っています。当館で過去に飼育していた経験を振り返りながら、ペリカンの新たな魅力を引き出せるよう準備を進め、ペンギンに並ぶ人気者になっていくことを願っています。

今回ご紹介した他にも、複数の展示がリニューアルオープンいたします。昨年に引き続き、夏に向けて変貌を遂げる「みとしー」に、ぜひご注目ください。追加の情報は追ってご案内させていただきます。

## 新施設について

### 「カワウソ」「フクロウ」の展示

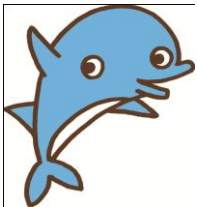
- 1) 展示生物：コツメカワウソ、シロフクロウ
- 2) 展示開始日（予定）：2016年7月1日（金）
- 3) 展示場所：現「いそあそび〜ち」跡地
- 4) 現在の状況：現「いそあそび〜ち」を改装し、設置工事を実施中です。



### 「ペリカン」の展示

- 1) 展示生物：モモイロペリカン
- 2) 展示開始日（予定）：2016年7月1日（金）
- 3) 展示場所：ショースタジアム横 イルカ待機プール
- 4) 現在の状況：今後、ペリカン飼育場を設置予定です。

以上



この報道資料に関するお問合せ

- 伊豆・三津シーパラダイス 担当 春日、五島  
TEL.055-943-2331 FAX.055-943-2336 E-mail : [m.seapara.koho@izuhakone.co.jp](mailto:m.seapara.koho@izuhakone.co.jp)
- 伊豆箱根鉄道(株) 総務課 広報担当 志村、杉原  
TEL.055-977-0010 FAX.055-977-1461 E-mail : [koho02@izuhakone.co.jp](mailto:koho02@izuhakone.co.jp)



**Seibu Group**  
でかける人を、ほほえむ人へ。